



# やさわ

南相馬市立八沢小学校  
令和3年2月26日発行  
校長 高橋

早いもので令和2年度も残すところわずかとなりました。年度当初に臨時休校がありましたが、学校再開後は、どの学年もよりよい学習習慣や生活習慣が身につくように頑張って参りました。先日の授業参観では、活動の目的を意識して積極的に学習に取り組み、自分の考えをまとめる子どもたちの姿をお見せすることができたと思います。

どのような状況でも子どもたちの学びを保障できるよう、教員一人一人が、学級経営や学習指導、校務分掌について「経営者」という視点から取り組み、成果を上げることができました。5月に示しました重点事項についての取組と成果についてお知らせします。

## 授業参観を実施しました！



1年、生活科「1年間をふりかえろう」  
できるようになったことを発表し、互いに成長を感じ合いました。



2年、生活科「あしたへジャンプ」  
大きくなった自分を振り返り、支えてくれた人に感謝の気持ちを伝えました。



3年、理科「じしゃくにつけよう」  
どんな物が磁石につくか、友達と協力しながらいろいろな物を調べました。

これまでコロナ感染拡大防止のため実施できなかつた授業参観を実施しました。子どもたちは活動に一生懸命取り組みました。



4年、学級活動「10歳の決意を伝えよう」  
10歳の節目に、感謝の気持ちを込めて、決意したことを家族や友達に伝えました。



5年、体育科「体の動きを高める運動」  
短縄や長縄を使って様々な技に挑戦し、目標が達成できるよう最後まで頑張りました。



6年、家庭科「感謝を伝える会をひらこう」  
6年間を振り返り、支えてくれた家族へ感謝の気持ちを伝えることができました。

# 今年度の重点事項を振り返って

高橋（校長）

コロナ禍や地震への対応を適切に進め、児童が安全に生活できるよう全職員一丸となって取り組みました。情報を素早く知らせることで家庭や地域の協力を得ることができました。

齋藤（教頭）

保護者の方に学校の様子が少しでも分かるようにHPの毎日の更新に心がけてきました。PTA活動では、限られた条件の中、プール清掃や資源回収、広報の発行等を行うことができました。

中畠（教務）

休校により運動会などの行事の中止はありましたが、できない・やれないではなく、子どもたちと先生方とアイディアを出し合い、工夫して実施することができました。

新田（保健主事、1年担任）

子どもたちが安全に楽しく、学校生活が送れるように支援してきました。養護教諭と連携しながら、歯磨き指導や食育にも取り組むことができました。

菅野（図書館教育担当、2年担任）

子どもたちとの関わりを大切にし、個に応じた指導にあたってきました。学校司書とも連携を図り、子どもたちが本に親しむことができるよう支援してきました。

吉田（特別活動担当、3年担任）

子どもたちが学級や学校をよりよくするために自分達で考え、当番活動や係活動、委員会活動に積極的に取り組んだことで、協力し合う姿がたくさん見られるようになりました。

曲山（国際理解担当、4年担任）

ALTや外国語推進委員と協力し、外国語による言語活動を取り入れ指導してきました。児童が外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする場面がたくさん見られました。

浅野（体育主任、情報教育担当、5年担任）

全校で運動身体づくりプログラムを継続して行い、基本的な動きや技能を高めることができました。一人一人が目標をもって運動に取り組み、達成感を味わうことができました。

豊田（生徒指導主事、青少年赤十字担当、6年担任）

子どもたち一人一人の良さや変化を感じ取り、職員間で伝え合うことを大切にしてきました。また、感染予防のためのきまりづくりや過ごし方の呼びかけを行うことができました。

高野（特別支援教育、幼小連携、なかよし1組）

一人一人の個性に合わせて、子どもたちの気持ちに寄り添った支援を行うとともに、子どもたちが伸びていくために、校内環境を工夫して指導することができました。

柴口（音楽主任、防災・安全担当、なかよし2組）

一人一人の個に応じた指導をするとともに、学校全体の音楽活動を見通した支援をすることができました。児童の防災・安全に配慮した指導も行うことができました。

曰下部（健康教育、養護教諭）

健康の大切さを発信する保健室経営と、実生活に結び付けられるような保健指導に取り組みました。保健指導後には、健康的な生活へと改善を図る子ども達の姿勢が見られました。

## 八沢の光

国の「GIGAスクール構想」のもと、本校においてもICTを活用した教育について進めているところです。昨年一人一台タブレットが配付され、それを活用した授業を展開しております。また、県の情報ネットワークを使用して一人一アカウントを取得し、クラウドを利用した情報の共有、休校時のリモート授業が可能となっております。他国の先進的な取組にはまだまだ及ばないところがありますが、八沢小も少しずつながらグローバル化に向けてこれからも進めて参りたいと思います。今後ますます、ご家庭のご協力が必要になりますが、何卒よろしくお願ひいたします。（文責T）